

「沖縄県SDGs未来都市モデル事業」 地域課題型プラットフォームを通じたSDGsアクション創出プロジェクト

背景

- ・沖縄県は「持続可能な発展」と「誰一人取り残さない社会」の実現に向け、パートナーシップの促進と全県的なSDGsの展開を目指している。（2021年 SDGs未来都市に選定）
- ・地域課題の解決とSDGs達成への貢献に向けた39の目標、59の指標、実現に向けたアクション等を「おきなわSDGsアクションプラン」として取りまとめている。

課題

- ・沖縄県内ではSDGsに関する感心が高く、多様な取組が展開しているが、地域課題の解決に向けた取組を加速するために取組やニーズ等の情報の共有を促進する必要がある。

<SDGsアクションプランに基づく地域課題、目標、アクション>

健康長寿、子育て支援、子どもの貧困対策、高齢者支援、教育の充実、障害者等の包摂的社会、多文化共生・ダイバーシティ、ジェンダー平等、ティーンワーク、持続可能な観光、農林水産業、物流・情報通信等の産業振興、イノベーション、シェアリングビジネス、カーボンニュートラル、環境と人に優しいまちづくり、生物多様性の保全、資源循環型社会、平和発信、防災・防犯・事故防止、地域コミュニティ形成、伝統文化の継承、多様な文化・スポーツ活動の促進、離島振興、国際交流・国際貢献 等

事業目的

- ・県民、企業・団体、市町村、沖縄県等の多様なステークホルダーが会員となる「おきなわSDGsプラットフォーム」を通じて、アクションプランを踏まえた取組や連携を生み出す支援を行うことで、様々な地域課題の解決とSDGsの達成に貢献する様々な取組を展開する。

これまでの取組

- ・「沖縄県SDGs実施指針」、「おきなわSDGsアクションプラン」の策定
- ・「新・沖縄21世紀ビジョン基本計画（R4-R13）」に基づく17ゴールに対応した多様な施策展開
- ・「おきなわSDGsプラットフォーム」会員登録 ※個人会員（県内在住）、団体会員（県内外）
- ・ポータルサイト開設・・・会員による「取組発信」・「ニーズ」等の情報掲載（メルマガも配信）等



「沖縄県SDGs未来都市モデル事業」 地域課題型プラットフォームを通じたアクション創出プロジェクト

事業内容

★会員が自らの取組、ニーズ、シーズ、連携先募集など、多様な情報をポータルサイト・メルマガにて発信、情報共有と連携を促進

<https://www.okinawa-sdgs.jp/>

★多様な主体の取組がポータルサイトを通じて広く発信

★連携に向けた相談、マッチング等にコーディネーターが対応

★SDGsに取り組む企業を対象とした登録制度、認証制度の推進

得られる成果

★SDGsの達成に貢献するとともに、地域課題の解決を促進

★平和を求めて時代を切り拓き、世界と交流し、ともに支え合い、誰一人取り残さない、持続可能な「美ら島」おきなわを実現

★官民連系等、多様なパートナーシップの形成

寄付のメリット等

企業に求めるもの等

- ・プラットフォームの団体会員登録
- ・沖縄の地域課題解決に寄与する活動の発信、連携促進
- ・企業版ふるさと納税によるプラットフォームの支援機能充実化の支援

企業のメリット

- ・SDGs達成に貢献
- ・地域課題の解決に貢献
- ・SDGsを推進する県民、企業・団体、市町村、沖縄県庁関係者とのつながりを形成
- ・社会貢献活動のPR (HPIによる発信)

